

KOMEHYO GROUP

2020年3月期第3四半期 決算補足説明資料

2020年2月14日(金)

株式会社コメ兵

証券コード:2780(東証・名証二部)

経営企画部 IR戦略グループ

TEL(052)249-5366

2020.3-3Q累計 決算サマリー

KOMEHYO GROUP

【業績ハイライト】 営業利益～四半期純利益 減益により通期業績予想下方修正

連結	3Q累計 前年同期比	修正通期予想 前年同期比	単体	3Q累計 前年同期比	修正通期予想 前年同期比
売上高	114.1%	111.5%	売上高	115.0%	109.3%
営業利益	33.9%	16.1%	営業利益	48.7%	29.7%
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	17.9%	4.0%	当期(四半期) 純利益	57.8%	30.8%

【トピックス】

ブランド・ファッション事業

タイヤ・ホイール事業

新宿店時計館,
KOMEHYO
FASHION
NAGOYA,
買取専門店5店舗
出店

法人向販売
拡大

K-ブランドオフ、
海外子会社2社を
グループ会社化

中古専門店
U-ICHIBAN5店舗
出店(転換含)

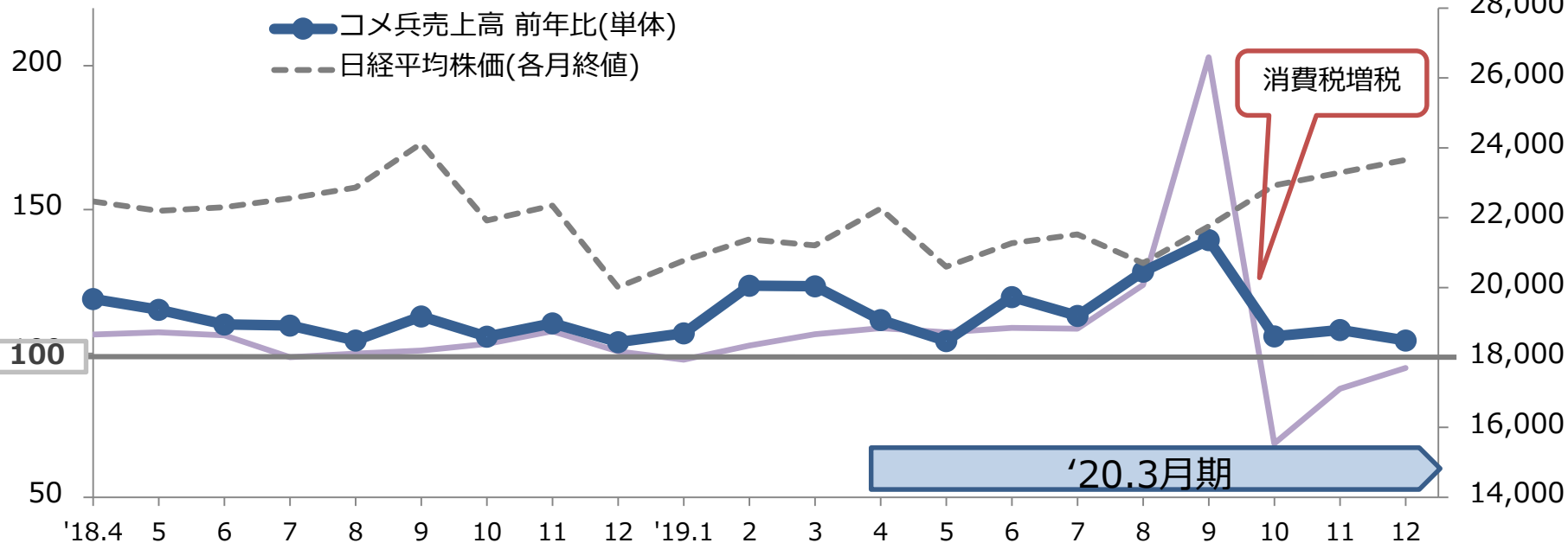
フォーバイフォー
エンジニアリング
サービスを
グループ会社化

直近で消費税増税による影響あり

売上高前年比(%)

株価 (円)

- 百貨店売上高 前年比 (美術・宝飾・貴金属)
- コメ兵売上高 前年比(単体)
- 日経平均株価(各月終値)



(出所：日本百貨店協会HP)

損益計算書概要(連結)

KOMEHYO GROUP

(百万円)	'20.3-1Q	前年同期比	'20.3-2Q	前年同期比	'20.3-3Q	前年同期比	'20.3-3Q 累計	前年同期比
売上高	12,439	110.4%	15,288	126.9%	14,999	106.1%	42,728	114.1%
売上高 総利益	3,421	106.1%	3,672	118.6%	3,879	97.5%	10,973	106.5%
売上高 総利益率	27.5%	△1.1pt	24.0%	△1.7pt	25.9%	△2.3pt	25.7%	△1.8pt
販管費	3,328	115.0%	3,447	117.4%	3,720	121.6%	10,496	118.1%
営業利益	92	28.1%	225	140.8%	159	17.3%	477	33.9%
経常利益	81	25.1%	209	121.7%	44	4.9%	335	24.0%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	49	23.6%	136	123.4%	△22	—	163	17.9%

損益計算書概要(単体)

KOMEHYO GROUP

(百万円)	'20.3-1Q	前年同期比	'20.3-2Q	前年同期比	'20.3-3Q	前年同期比	'20.3-3Q 累計	前年同期比
売上高	11,105	111.8%	13,755	127.5%	12,289	106.0%	37,151	115.0%
売上高 総利益	2,928	107.1%	3,103	115.4%	2,977	94.1%	9,010	104.9%
売上高 総利益率	26.4%	△1.1pt	22.6%	△2.3pt	24.2%	△3.1pt	24.3%	△2.3pt
販管費	2,791	114.1%	2,886	113.5%	2,814	111.0%	8,492	112.9%
営業利益	137	47.4%	217	148.5%	163	26.0%	518	48.7%
経常利益	227	77.8%	209	129.3%	140	22.9%	577	54.0%
四半期 純利益	169	86.1%	148	137.5%	98	23.6%	415	57.8%

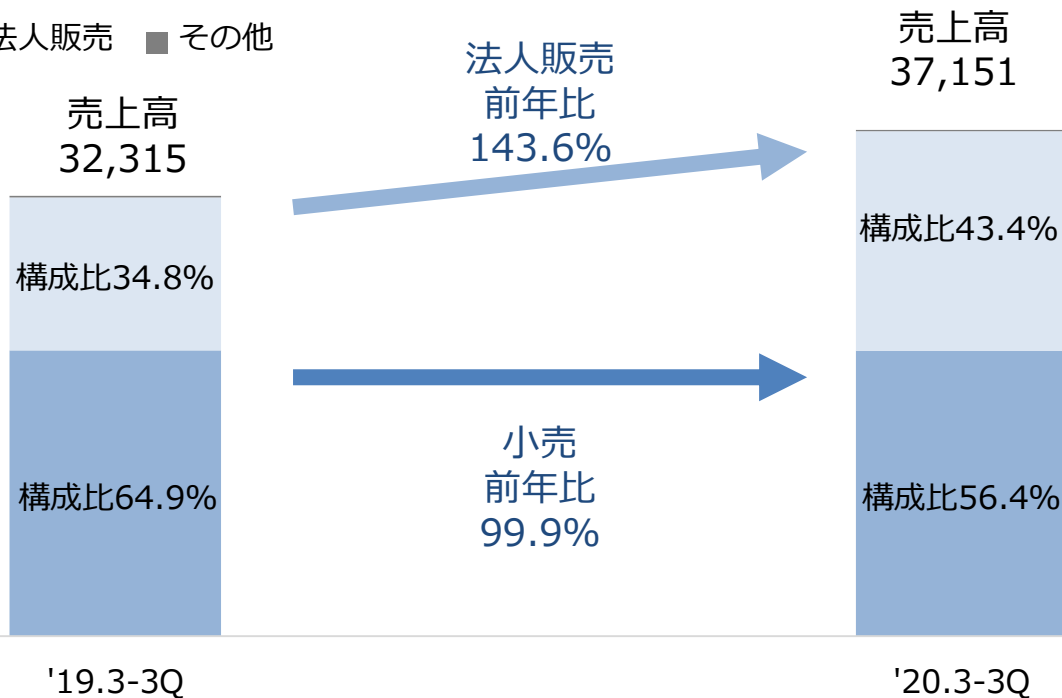
販路別売上高の推移 (単体)

KOMEHYO GROUP

法人販売が好調に推移

小売・法人販売 売上高推移(百万円)

■ 小売 ■ 法人販売 ■ その他



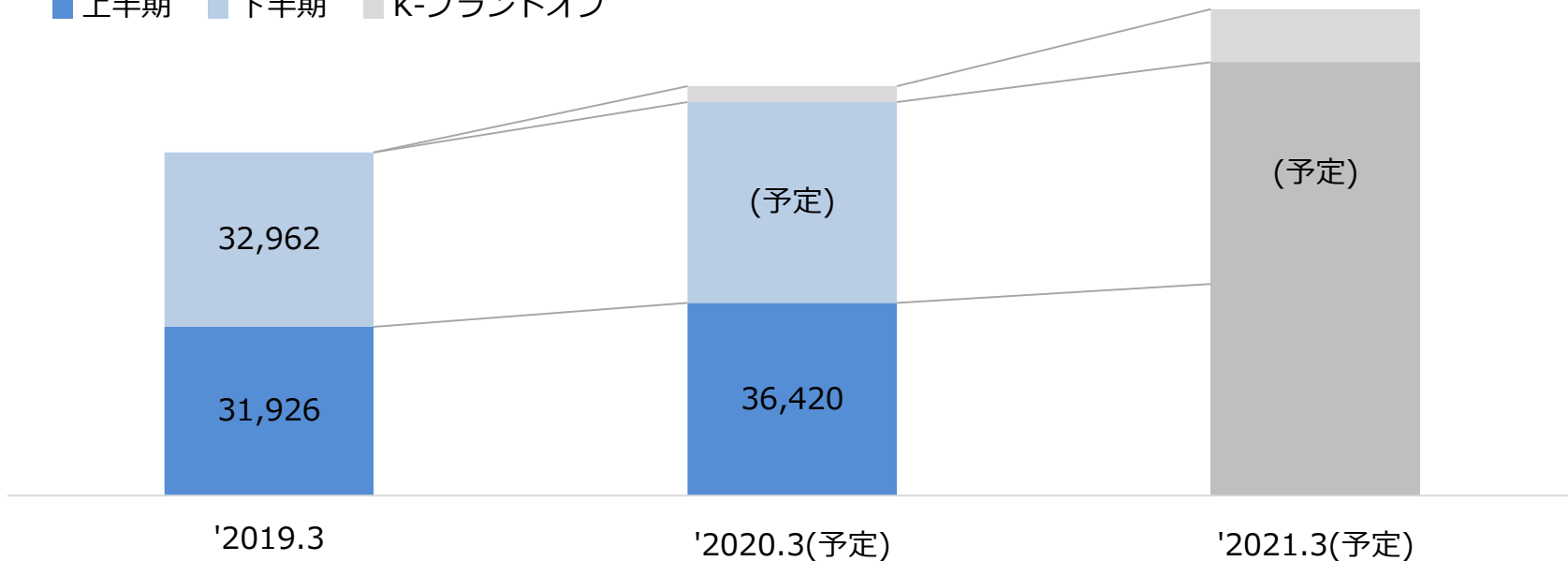
総流通量(GMV) (連結)

KOMEHYO GROUP

個人買取増加、K-ブランドオフのグループ会社化等で拡大見込み

総流通量(GMV)推移(百万円)

■ 上半期 ■ 下半期 ■ K-ブランドオフ

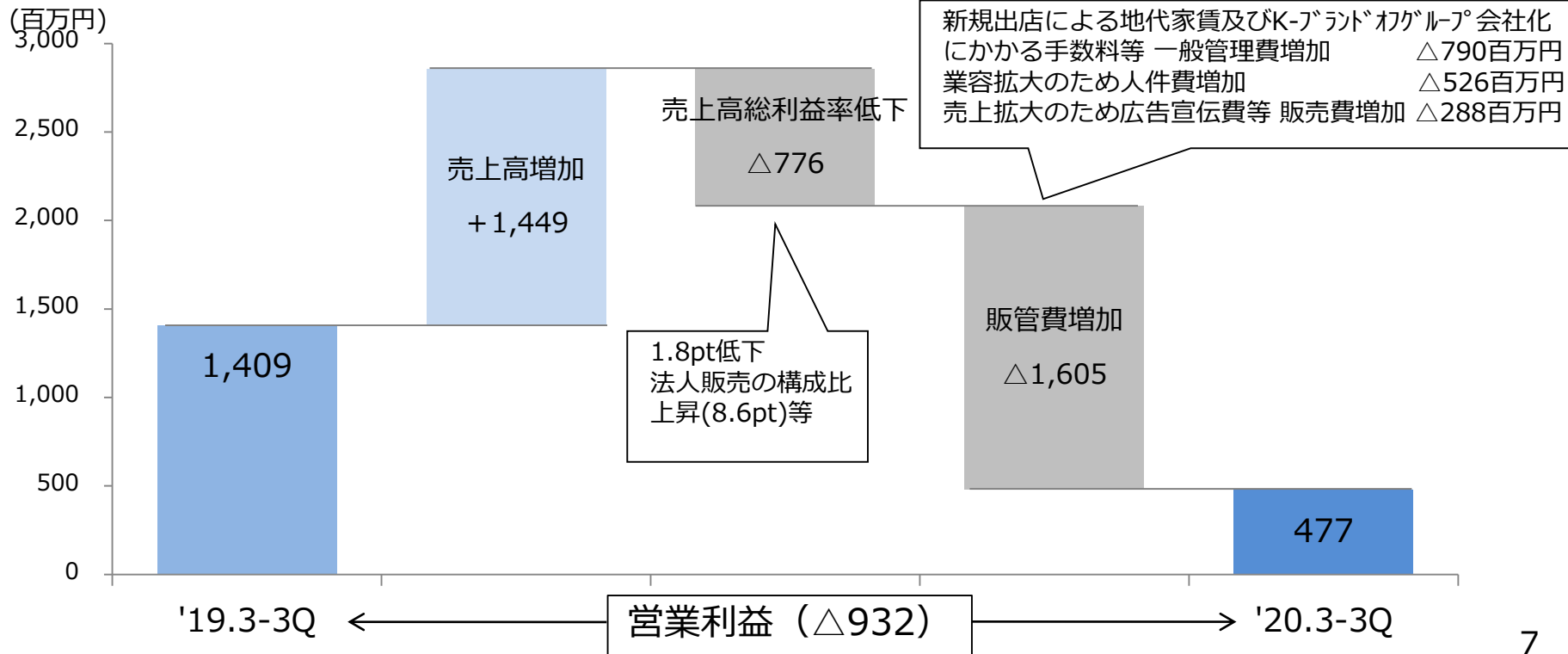


GMVは、連結売上高をベースにKOMEHYOオークションでの売上高や出来高情報等を加算減算して簡便的に算出しております。

営業利益 増減要因(連結)

KOMEHYO GROUP

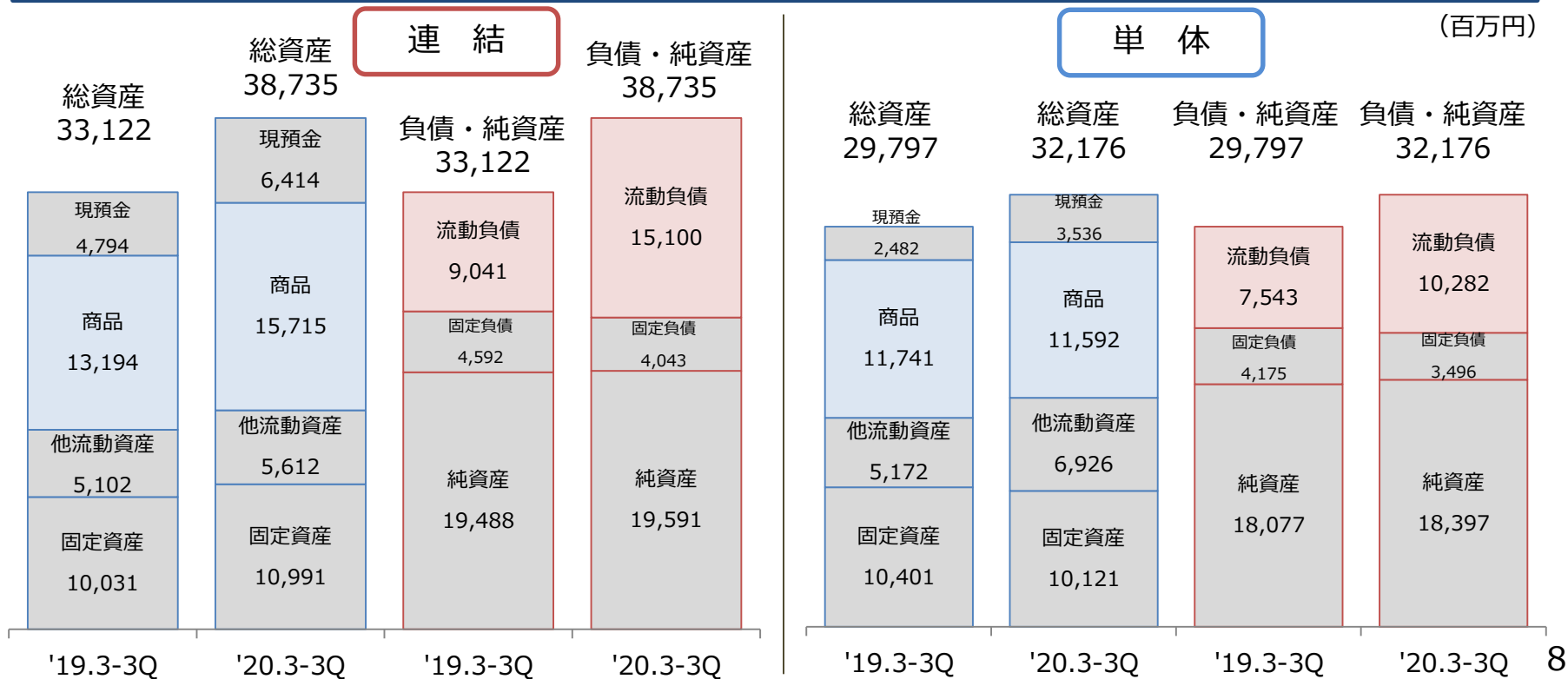
地代家賃、人件費等の経費増加により減益



貸借対照表

KOMEHYO GROUP

(連結)K-ブランドオフのグループ会社化等により流動負債が大幅に増加



セグメント別 売上高・営業利益

KOMEHYO GROUP

	(百万円)	'20.3-1Q	前年同期比	'20.3-2Q	前年同期比	'20.3-3Q	前年同期比	'20.3-3Q 累計	前年同期比
ブランド・ ファッション	売上高	11,701	112.8%	14,443	129.0%	13,635	112.3%	39,780	118.0%
	営業利益	184	53.8%	266	131.0%	98	14.3%	549	44.6%
	営業利益率	1.6%	—	1.8%	—	0.7%	—	1.4%	—
タイヤ・ ホイール	売上高	716	81.5%	824	98.5%	1,345	68.2%	2,886	78.3%
	営業利益又は 営業損失(△)	△95	—	△43	—	67	30.3%	△72	—
	営業利益率	△13.4%	—	△5.3%	—	5.0%	—	△2.5%	—
その他	売上高	24	77.5%	23	71.2%	21	63.2%	69	70.5%
	営業利益又は 営業損失(△)	3	37.6%	1	19.0%	△6	—	△0	—
	営業利益率	15.5%	—	7.8%	—	△28.6%	—	△0.8%	—

※ K-ブランドオフは「ブランド・ファッション事業」に含まれます。

各種買取施策により個人買取額が好調に推移

個人買取額 (百万円)	'20.3-1Q	前年同期比	'20.3-2Q	前年同期比	'20.3-3Q	前年同期比	'20.3-3Q 累計	前年同期比
買取センター (買取イベント含)	5,818	117.6%	6,213	135.9%	6,357	111.9%	18,389	121.0%
宅配買取	260	104.7%	246	102.1%	238	100.0%	744	102.3%
合計	6,078	116.9%	6,460	134.2%	6,595	111.5%	19,134	120.1%



1. KAITORI GO

専門部署を立ち上げ、百貨店等
他社との提携・イベントに注力

2. 買取専門店を出店

【タカシマヤゲートタワーモールさまでの買取イベント】

ブランド・ファッション事業 イベント

KOMEHYO GROUP

「お客様のいつもの場所」に出向き、リユースを身近に

主なイベント開催先 ※3Q以降	期間
山陽百貨店さま	2019 10.29~11.5
水戸京成百貨店さま	10.24~11.5
京阪百貨店守口店さま	11.21~11.27
めいてつ・エムザさま	11.5~11.16
mozoワンダーシティさま	12.9~12.30
丸広百貨店上尾店さま	12.11~12.24
山形屋(鹿児島)さま	2020 1.22~1.28



【mozoワンダーシティさまでの買取イベント】 11

買取専門店5店舗を出店

【買取センター新小岩南口 '19.5】



【買取センター学芸大学西口 '19.7】



【買取センター国分寺南口 '19.9】



【買取センター蒲田西口 '19.9】



【買取センター三軒茶屋栄通り '19.11】



店舗形態(単体)

KOMEHYO GROUP



32店舗

大型店 (約300坪～)

名古屋本店、名駅店、銀座店、梅田店、
新宿店(新宿ANNEX・新宿店時計館含む)

販売・買取

宝石・貴金属、時計、バッグ、
衣料 等

5店舗

中型店 (約100～200坪)

大規模主要都市へ出店

販売・買取

3店舗

小型店 (約20～30坪)

主要都市へ出店

販売・買取

8店舗

買取センター

主要都市へ出店

買取専門

16店舗



5店舗



販売・買取 ※

レディース
カジュアル衣料、
バッグ、小物 等



3店舗



販売・買取 ※

低価格帯の衣料、
バッグ、小物 等

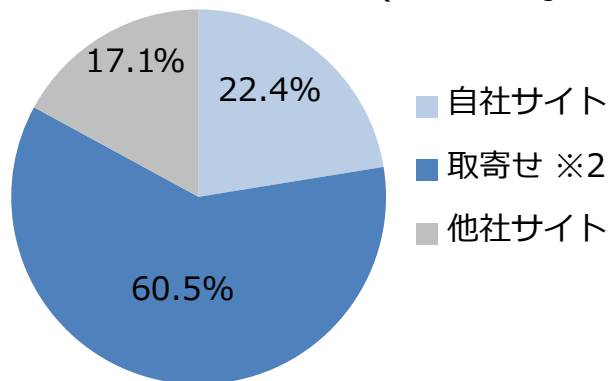
※一部店舗は販売のみ

計40店舗 ('19.12現在)

衣料等の取り扱い強化により販売点数増加

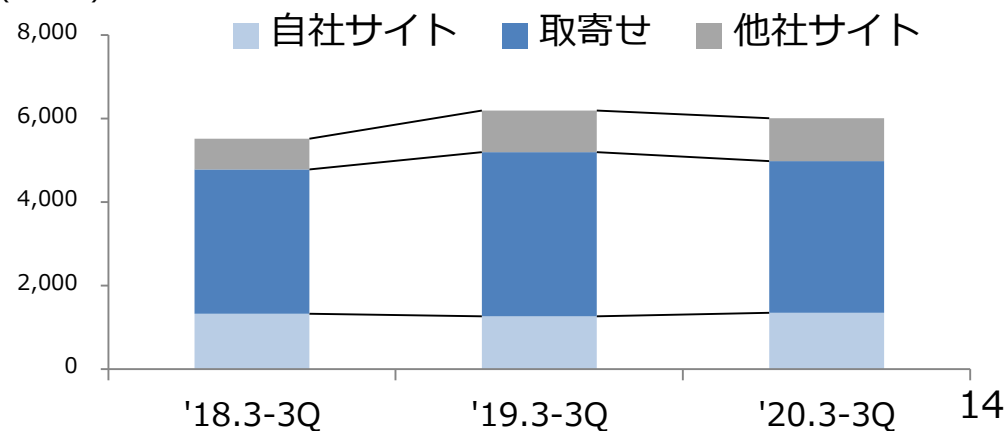
(百万円)	'18.3-3Q 累計	'19.3-3Q 累計	'20.3-3Q 累計	売上高 前年同期比	販売点数 前年同期比
EC関与売上高	5,518	6,192	6,010	97.1%	104.7%
EC関与率(※1)	27.0%	29.5%	28.7%	-	-

【販売経路別EC売上高の割合('20.3-3Q累計)】



(百万円)

【販売経路別EC売上高推移】



※1 小売売上高に占めるEC関与売上高の割合

※2 EC内でお客様自身が取り寄せ店舗を指定する

名古屋本店リニューアル

KOMEHYO GROUP

KOMEHYO FASHION NAGOYA オープン (カメラ・楽器売場を本館内へ移設)

【カメラ・楽器売場を名古屋本店本館内へ '19.10】

【KOMEHYO FASHION NAGOYA '19.11】



新宿店移転完了へ

KOMEHYO GROUP

新宿駅近くで隣接する3館体制になりお客様の利便性が向上

【KOMEHYO新宿店 ファッション館(仮称) '20.4出店予定】

【ファッション館(仮称)のイメージ】

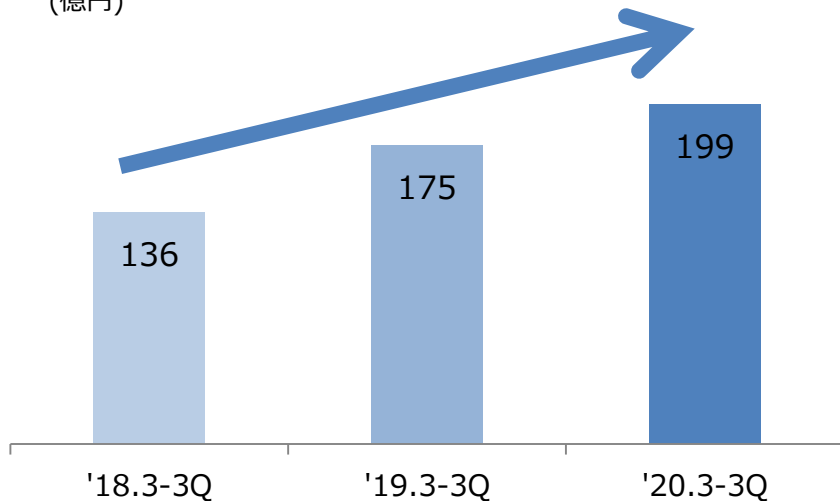


国内法人向けオークション 出来高拡大基調

	出来高	前期比	会員企業数
'20.3-3Q累計	19,952百万円	113.9%	1,023社 ※前年同期比98社増加

【国内法人向けオークション出来高の推移】

(億円)



'19.11月 海外初「KOMEHYO」屋号でタイ バンコクに出店

【KOMEHYO@セントラルワールド(バンコク市)】



国内事業12月単月黒字 ~ノウハウ、ガバナンス、資金等を注入~

	K-ブランドオフ (日本)	BRAND OFF LIMITED (香港)	名流國際名品股份 有限公司(台湾)
ブランド品販売 「BRAND OFF」	直営7店舗 FC 2 店舗	直営6店舗 FC2店舗 (香港・タイ)	直営3店舗
法人向けオークション 「Japan Brand Auction」	2会場(金沢・銀座)	—	—

【代表取締役等を派遣】

【本社 (石川県金沢市)】

【Japan Brand Auction】



北京合併会社解消も、上海に経験・資源を集中し中国事業を強化

【北京華夏高名荟商貿有限公司】

’17年6月設立

’18年9月小売店舗「LuxStory」オープン

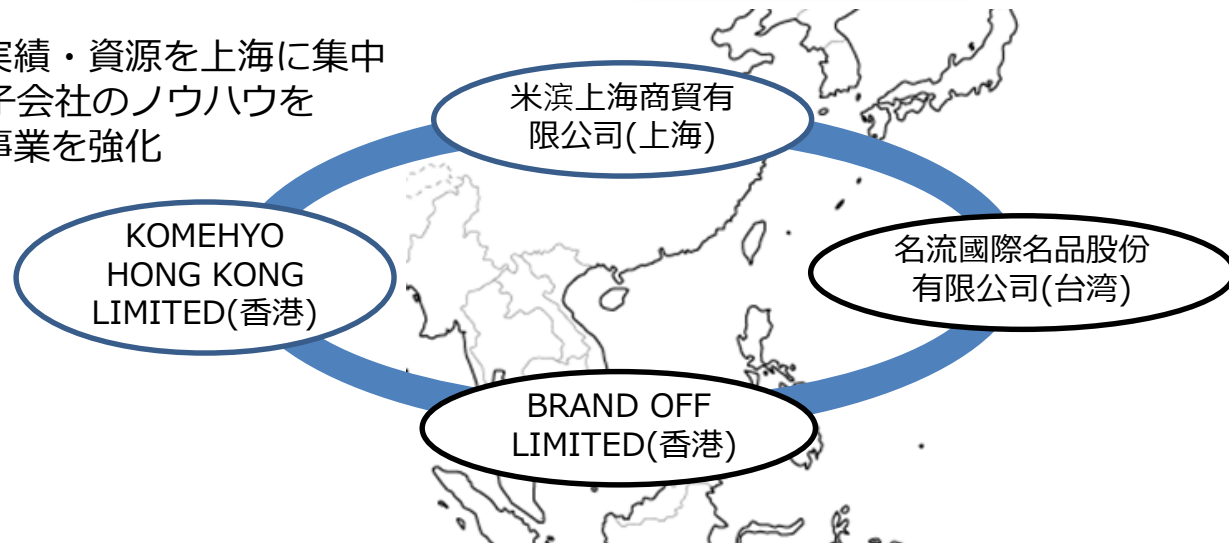
’19年12月解散(決議)

【LuxStory 外観・店内】



【今後の中国事業】

北京での経験・実績・資源を上海に集中
K-ブランドオフ子会社のノウハウを
取り込み、中国事業を強化



タイヤ・ホイール事業 出店

KOMEHYO GROUP

利益率の高い中古専門店「U-ICHIBAN」を出店

【大宮バイパス店 '19.4クラフトから転換】



【豊橋店 '19.5 クラフトから転換】



【四日市店 '19.5 クラフトから転換】



【岡崎店 '19.6 新規出店】



【各務原店 '19.8 新規出店】



タイヤ・ホイール事業 店舗形態

KOMEHYO GROUP

【新品タイヤ・ホイール】



10店舗



URBAN OFF CRAFT

4店舗※

EURO STYLE Craft

1店舗※



※Craftに併設

【中古タイヤ・ホイール】



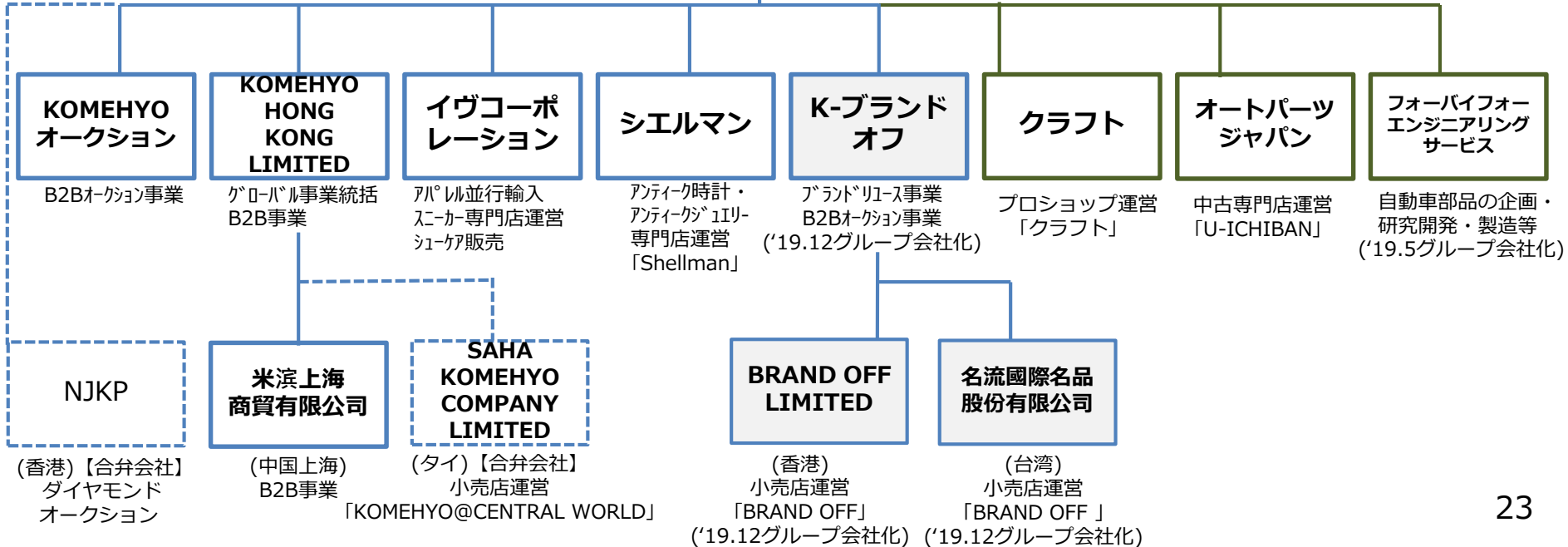
7店舗



コメ兵

ブランドリユース事業

- ブランド・ファッション事業
- タイヤ・ホイール事業



2020年3月期 業績予想修正

KOMEHYO GROUP

各利益の見通しを下方修正

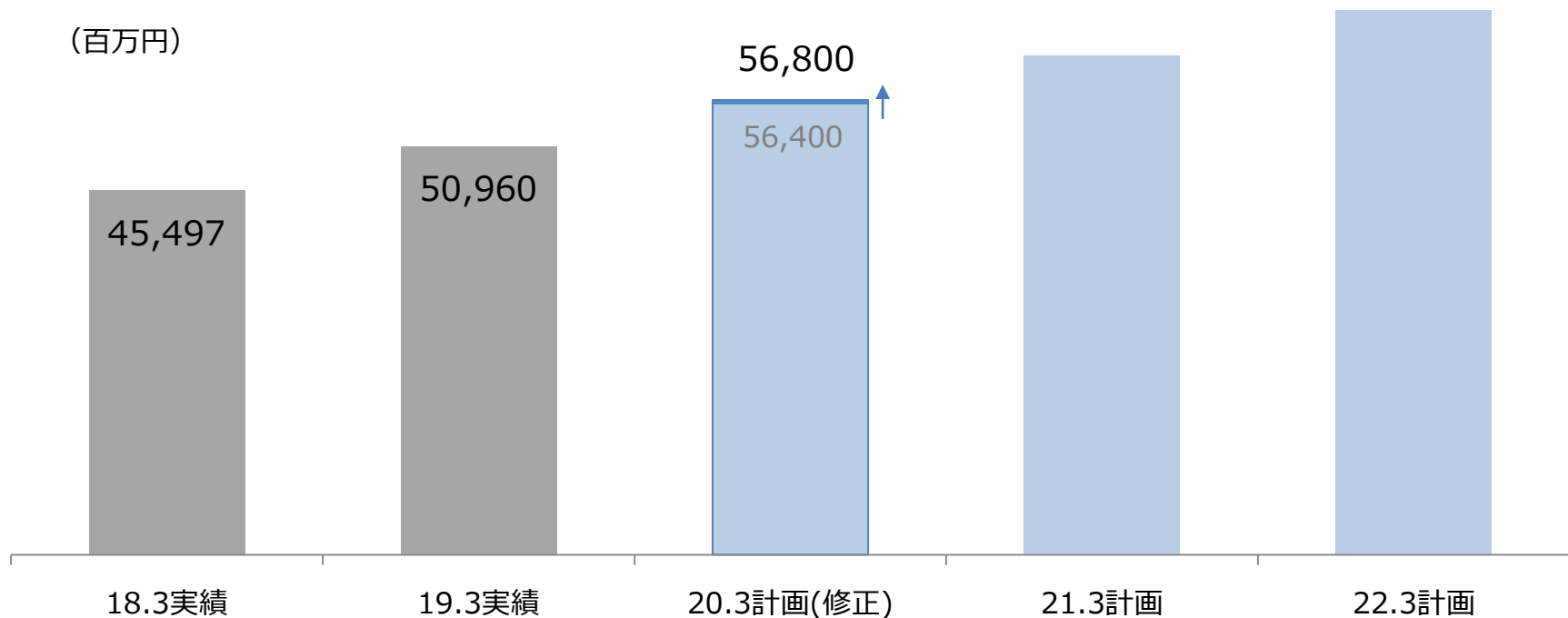
連結 (百万円)	修正 通期	前期	前期比	単体 (百万円)	修正 通期	前期	前期比
売上高	56,800	50,960	111.5%	売上高	48,500	44,391	109.3%
営業利益	300	1,860	16.1%	営業利益	450	1,517	29.7%
経常利益	100	1,826	5.5%	経常利益	440	1,524	28.9%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	40	1,009	4.0%	当期純利益	300	974	30.8%

売上高計画(連結)

KOMEHYO GROUP

2020年3月期計画 上方修正

(百万円)

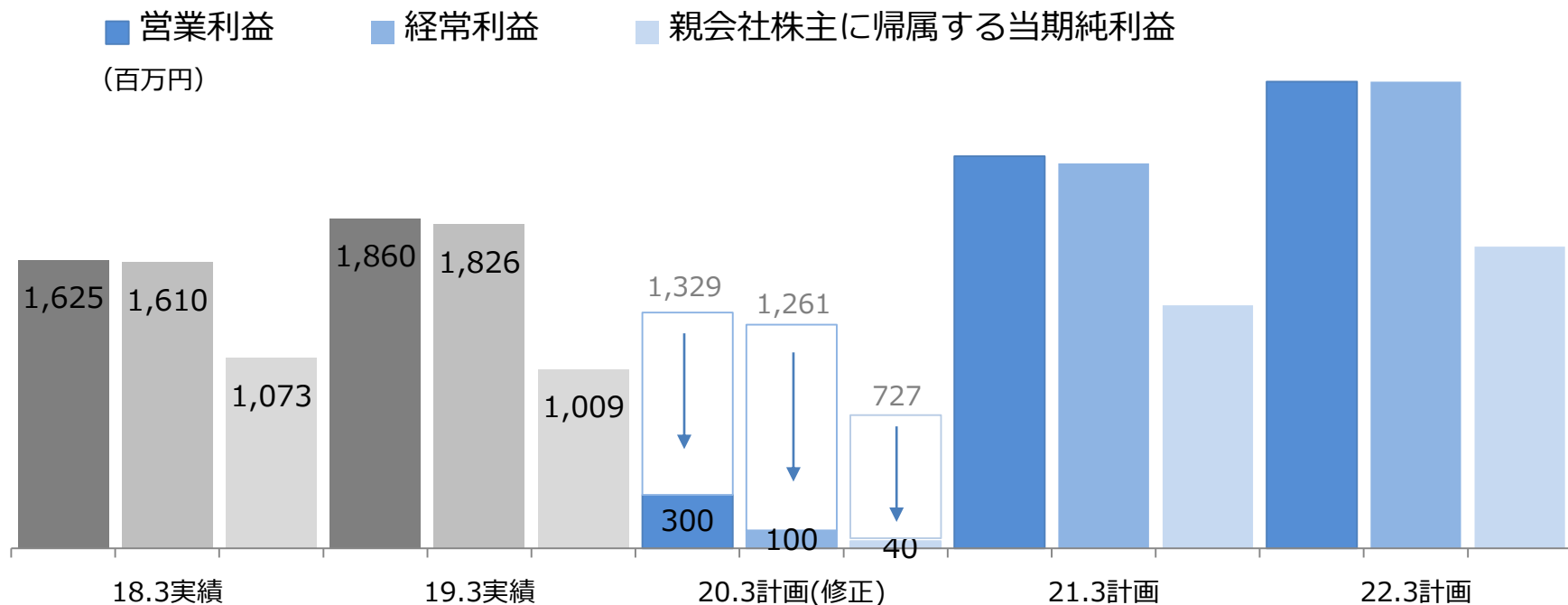


※ 中期経営計画の目標数値は、每期見直しをしております

利益計画(連結)

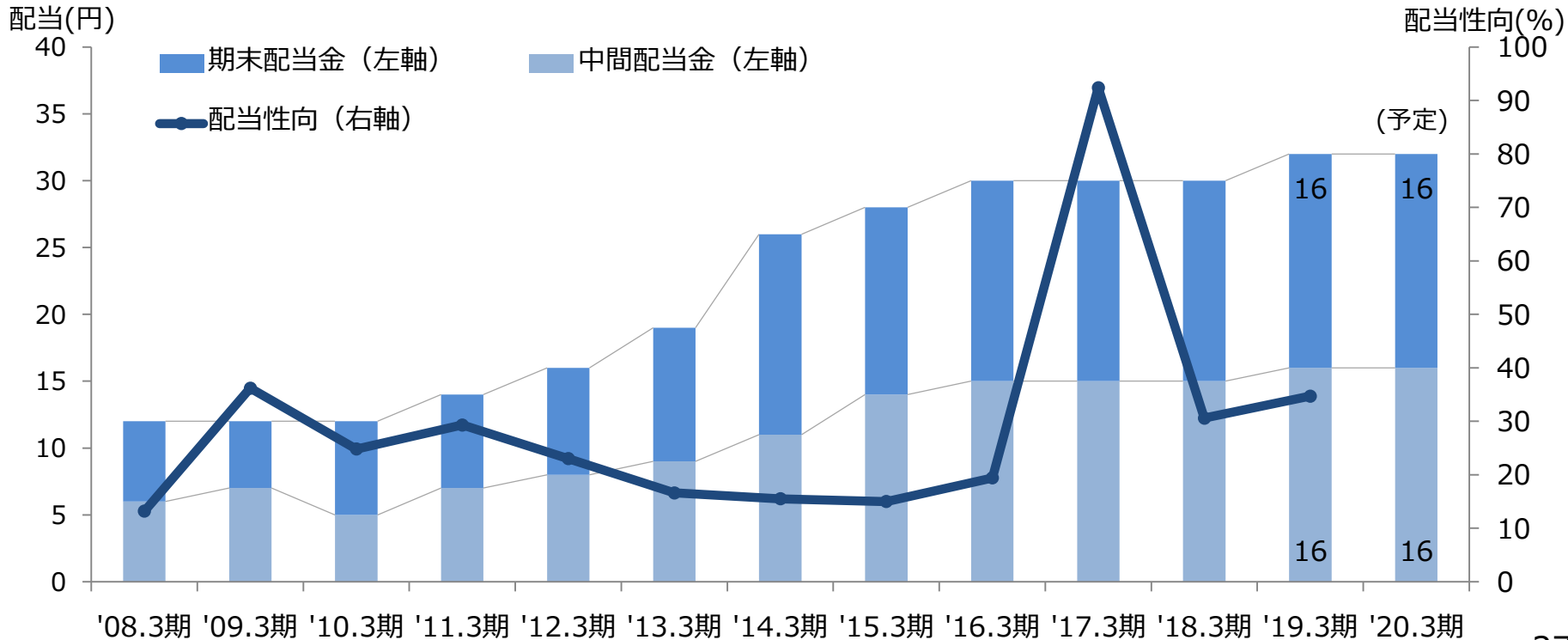
KOMEHYO GROUP

2020年3月期計画 下方修正



※ 中期経営計画の目標数値は、每期見直しをしております

配当推移



会社概要

KOMEHYO GROUP

社名	株式会社 コメ兵
設立	1979（昭和54）年5月
本社	名古屋市中区大須3丁目25番31号
代表者	代表取締役社長 石原 卓児
資本金	1,803百万円
社員数	連結：948名 単体：539名（'19.12現在）
事業内容	中古品及び新品の宝石・貴金属、時計、バッグ、衣料、きもの、カメラ、楽器等の仕入・販売及び不動産賃貸
決算期	3月
株式	東証・名証二部（証券コード:2780 単元:100株）

沿革

KOMEHYO GROUP



●名古屋市中須に5坪の古着屋『米兵商店』を出店

1979

1987

1996

2000

2003

2004

2005

2011

2012

2013

2017

2018

2019

- 『株式会社コメ兵』へ社名変更
- 『株式会社米兵』を設立

●東京へ進出（買取センター道玄坂）

- 関西へ進出（心齋橋店）
- インターネット販売を開始

●有楽町店 出店

●株式公開（JASDAQ）

●東証2部、名証2部に上場

●本店に次ぐ大型店舗 新宿店 出店

●銀座店 出店

●株式会社KOMEHYOオークションを設立

●株式会社クラフトをグループ会社化

●「商品センター」設置

●KOMEHYO HONG KONG LIMITEDを設立

●株式会社オートパーツKOMEHYO
(現オートパーツジャパン)を設立

●梅田店、新宿店ANNEX、名駅店 出店

●株式会社イヴコーポレーションをグループ会社化

- 新宿店 時計館、買取センター6店舗出店
- 株式会社フォーバイフォーエンジニアリング サービスをグループ会社化
- タイ バンコクに「KOMEHYO」出店
- 株式会社K-ブランドオフ及び海外子会社2社をグループ会社化

- 買取センター3店舗 出店
- 株式会社シエルマンをグループ会社化
- 中国北京に海外1号店出店('19.12閉店)
- タイに合併会社を設立